

## 第50回定期大会

全ての議案が可決!  
現地・WEB併用開催

## 大会での感染拡大防止策として

- ・マスク着用、室内換気
- ・アクリル板の設置
- ・参加規模の縮小、開催時間の短縮
- ・WEBの活用
- ・参加者の検温、間隔の確保
- ・座席、出入口の制限
- ・手指のアルコール消毒
- ・机、椅子、マイクなどの消毒実施等を行った上で開催しました。

## 第50・51期大会スローガン

## みんなでチャレンジ! 築こう、新たな未来

2021年9月19日(日)にSUN会館にて新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行った上で、スズキ労連第50回定期大会を開催しました。スズキ労働組合会館(SUN会館)とWEB併用での開催となった今回は、代議員147名(男性108名、女性39名)、うち117名がWEB中継での参加となり、すべての議案・報告が承認されました。

大会は、武藤会長の執行部代表挨拶の後、報告承認事項・議案を提案し、いずれも満場一致・賛成多数で可決。最後は、今大会にて退任する役員を代表して、昇前副会長の表彰と退任挨拶を行い、閉会しました。前回に引き続き、現地WEB併用での開催となりましたが、参加者の皆様のご協力により滞りなく開催することができました。コロナ禍ではありますが、決定した議案に基づき1年間の活動を推進してまいります。引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



議長団 左:内田 朱美(スズキ労組相良支部)  
右:水野 智文(平岡ボデー労組)

## 【参加者】

代議員147名(男性108名、女性39名)  
※内WEB参加117名  
執行部32名 会計監査2名 書記2名

## 【報告承認事項】

- 1)第49期活動経過報告
- 2)第49期会計決算報告
- 3)第49期会計監査報告
- 4)スズキ労連 ジェンダー共同・多様性推進計画
- 5)スズキ労連 2032年ありたい姿(仮称) 検討状況中間報告

## 【議 件】

- 1)スズキ労連 規約改定の件
- 2)第50・51期役員定数・役員選挙の件
- 3)第50・51期運動方針(案)の件
- 4)第50期予算(案)の件
- 5)顧問委嘱の件

## 【特別決議】

第26回参議院議員選挙必勝決議(案)

## 【各種委員】 ☆印は各委員長(敬称略)

## ◎資格審査委員:4名

- ☆杉本 貴俊 <スズキ労連中執>
- 内藤 一步 <スズキ労組本部>
- 福地 智 <スズキ労組本社支部>
- 高橋 亨 <スズキ労組本社支部>

## ◎議事運営委員:4名

- ☆山口 健 <スズキ労連中執>
- 新田 哲也 <スズキ労組本社支部>
- 大上 秀仁 <スズキ労組本社支部>
- 嶋津 友加里 <スズキ販売労組>

## ◎議長団:2名

- 内田 朱美 <スズキ労組相良支部>
- 水野 智文 <平岡ボデー労組>

## ◎書記:2名

- 松島 明宏 <スズキ労組相良支部>
- 大久保 恵子 <スズキ労連>

# スズキ労連 武藤会長あいさつ(要旨)

はじめに日頃よりスズキ労連の活動に対し、ご理解とご協力、さらには地域での積極的な活動参加を頂いておりますことに感謝申し上げます。



スズキ労連 武藤会長

※アクリル板による飛沫防止を行っているため、あいさつ中のみマスク無しとしています。

本日の大会は、49期1年間の活動を検証するとともに、向こう2年間の運動方針、役員体制などを確認する大会です。この激しい環境変化の中で、第50回大会という節目の大会を迎えるにあたり、現状認識と課題認識を新たにしながら、この難局をみんなの知恵と行動で乗り越えていくという、強い思いを確認していく場としていきたいと思えます。

## 〔政策制度の取り組み〕

さて、コロナウイルスの収束は見通せず、様々な制約の中で1年以上過ごしてきました。

このような状況の中、9月初旬には菅首相が辞任を表明し、自民党の総裁選挙が行われています。10月初旬には新たな首相が指名されることとなりますが、11月に行われるであろう衆議院議員総選挙に向けた選挙のための人事であったと受け止めざるを得ません。

今、政治に求められているのは、新たなリーダーではなく、コロナウイルス対策と経済対策、またカーボンニュートラルやSDGsをはじめとする社会変化への対応策です。

これまでの政治では、自由競争こそが発展するという考え方のもとに、日本の強みであった連帯や社会基盤を崩壊させ、格差の拡大や将来不安を増大させてきたと言えます。

10月には静岡では参議院議員補欠選挙、11月には衆議院議員総選挙と年内に選挙が続きます。

私たち労働組合も生活者、勤労者の立場から、短期的には厳しい経済への適切な対応やセーフティネットの構築、中長期的には日本の将来ビジョンの明確化を求めるなど、短期的な視点と中長期的な視点を持ちながら、政策をチェックしていく必要があると思えます。

雇用や暮らし、年金や医療などの社会保障に対する課題については、連合や自動車総連と連携しながら社会運動として力を注いでいきたいと思えます。

また、カーボンニュートラル政策は私たちの将来を左右する大変重要な政策課題であり、来年7月の参議院議員選挙の取り組みにおいて、自動車総連組織内議員の「はまぐち 誠」さんをはじめ、全国各地で推薦する私たちの代表を国政の場に送り出し、私たち自動車産業に働くものの声を政治に反映していくことが不可欠であり、引き続き安心できる社会づくりに向けての取り組みを進めてまいりますので、支援活動へのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、労働組合と政党とのあり方については、引き続きそれぞれの立場を尊重するという適切な距離感を置きながら進めてまいります。

## 〔私たちを取り巻く環境〕

私たちを取り巻く環境は、コロナウイルスの影響に加え、半導体供給不足などにより、事業環境は激変し、職場においては減産による勤務形態の変更、非稼働日の設定など、日々変動する部品供給に左右される難しい職場運営を余儀なくされています。海外でも半導体供給不足の影響も出始め、減産による納期の長期化が日本と同様に懸念されます。

一方で、株式市場は過去最高値を更新するなど、実感が伴わない回復もありますが、景気低迷の底の深さと長さが見えないだけに、引き続き予断を許さない環境下であると捉えています。

## 〔スズキグループの状況〕

私たちスズキグループにおいては、8月発表の4-6月第一四半期決算では、増収増益となりました。

売上高は昨年の販売台数が半減するぐらいの影響があった状態との比較になるため、数字上は大きく改善しているように見えます。しかしながら、コロナ前と比べるとその数字には至っていない状況です。

営業利益に関しても、売上高が上がり改善しました。しかしながら、主には在庫車の販売促進を行った結果であり、10月以降も部品供給不足の影響が続く可能性が高く、作る車がない状況が続き、売り上げにつながる在庫がなくなる可能性が高まっています。また、レアアースなどの原材料の値上がりも利益に大きく響き、4-6月だけでもマイナス200億円となっており、年間の利益に与える影響が懸念される所です。

このような状況の中でも、研究開発費については中期経営計画で今後5年間、毎年約2,000億円の投資をして行くこととなっています。これは、四輪の電動

車開発をはじめ、スズキの強みである二輪、マリン、セニアカーなどを含む新たなモビリティの開発を行い、近い将来に成果を残さなければなりません。これまでよりも年間400億円から500億円の増となっているため、その成果が求められることとなります。

8月に行った労連労使会議では、スズキグループを取り巻く課題については共通認識に立つことができました。

しかしながら、経営側の持っている危機意識は、企業の存続に対する強い危機意識であり、私たちの持っている危機意識とまだギャップがあることに気づかされました。

こうした状況の中で、ここにお集まりの各組合のリーダー、執行部に大切なことは、現実起こっている状況を正面から捉え、永続的に職場を守り生活を守り抜く姿勢を強く持って何事も対応を図っていくことだと考えています。

永続的に職場を守り生活を守るためには、企業の健全な発展と存続が不可欠です。様々な対応を考える時に、「守るべきものは守り」・「変えるべきところは変えていく」が必要です。

守るべきは、安全やコンプライアンス、人材育成、技術の伝承、条理、職場のコミュニケーションという基本部分であり、変えるべきは現状の中でも耐えていくことのできる体質の強化やコスト意識、仕事の見直しなどを果敢に進めていくことであると思います。

ものの見方や考え方を換え、価値観を変えていくことも、この危機を乗り越えていくための大きな要素であり、物の豊かさの追求から更に心の豊かさに向けての活動を進めていきたいと考えています。

直面する課題に取り組むことと合わせ、将来を見据え、変化に対応した組織運営を構築していく必要があります。

### 【2032年ありたい姿】

今期はスズキ労連として、より充実した活動を目指し、組織体制、人づくりという幅広い視点で検討をする、10年後のありたい姿を議論してまいりました。

本日、「2032年ありたい姿」の中間報告を行い、10年後の組織を見据え、今後の運動方針に活動を落とし込む際のビジョンとなる「ありたい姿」を各組織での討議を通じ、来年6月をめどに方向性をまとめていきたいと考えています。

今、スズキグループはリーマンショック以上の、多くの困難と課題に直面しています。そして、スズキの体制が鈴木 修会長の退任に伴い、鈴木 俊宏社長の新体制となったこの1年は、私たちが変わる最初で最後のタイミングであり、非常に重要だと考えています。

私たちスズキグループの強みは、常にチャレンジ精神を持ちながら課題や施策をやり抜く、まじめさと、ひたむきさにあったと思います。

スズキ労連全員の知恵と力を合わせ、職場が一致団結して、職場の雇用と生活を守り高めていくための活動と、社会全体に目を向けた活動を展開し、何としてもこの難局を乗り越え、安心な生活を築いていきたいと思います。

結びに、今大会にて退任される予定の役員の方々がいっぱいいます。これまでの活動に対して心から感謝申し上げますとともに、今後、各職場においてのご活躍を祈念申し上げます。

## 報告承認事項

### 1)第49期活動経過報告

(提案者：渡部 事務局長)

拍手で承認

〈質疑(要望)〉

#### Q. スズキ労組 神谷代議員

お金のセミナーなどの2回以上行うセミナーについて、組合員全員が参加しやすいように交替勤務を考慮して日程を設定してほしい。

#### A. 渡部事務局長

今後、検討していく。各単組でセミナーなどを行う際に助成を行う『外部講師助成金制度』も設定しており、各単組でも開催可能かと思っておりますので、そちらも活用して頂ければと思う。

開催時間については、組合員の帰宅時間に合わせて18:30という時間設定としている。



1)第49期活動経過報告  
渡部 事務局長



意見・要望する  
スズキ労組 神谷代議員

2)第49期会計決算報告

(提案者：村松 副事務局長)

拍手で承認



2)第49期会計決算報告  
村松 副事務局長

3)第49期会計監査報告

(提案者：梅田 会計監査人)

拍手で承認



3)第49期会計監査報告  
梅田 会計監査人

4)スズキ労連 ジェンダー共同・多様性推進計画

(提案者：渡部 事務局長)

拍手で承認

5)スズキ労連 2032年ありたい姿(仮称)検討状況中間報告

(提案者：渡部 事務局長)

拍手で承認



4)スズキ労連 ジェンダー共同・多様性  
推進計画 5)スズキ労連 2032年あり  
たい姿(仮称)検討状況中間報告  
渡部 事務局長

## 議 件

1)スズキ労連規約改定の件 (提案者：浅野 副会長)挙手にて採決

賛成多数で可決

- ・特別執行委員の新設
- ・効力を失っている条文の削除を提案

2)第50・51期役員定数・役員選挙の件 (提案者：昇 副会長)挙手にて採決

満場一致で可決

3)第50・51期運動方針(案)の件 (提案者：渡部 事務局長)挙手にて採決

満場一致で可決

4)第50期予算(案)の件 (提案者：村松 副事務局長)挙手にて採決

満場一致で可決



1)スズキ労連規約改定の件  
浅野 副会長



2)第50・51期役員定数・  
役員選挙の件  
昇 副会長



3)第50・51期  
運動方針(案)の件  
渡部 事務局長



4)第50期予算(案)の件  
村松 副事務局長

5)顧問委嘱の件 (提案者：松浦会長代行)

拍手で承認

- スズキ労連 政治顧問 田口 章 静岡県議会議員  
岩田 邦泰 浜松市議会議員
- スズキ労連 特別顧問 古川 正明 静岡県労働金庫 理事長



5)顧問委嘱の件  
松浦 会長代行



田口章 静岡県議会議員



岩田邦泰 浜松市議会議員



古川正明 静岡県労働金庫理事長

## 特別決議

6) 第26回参議院議員選挙必勝決議 (案) (提案者: 松浦会長代行) 拍手で承認

### 第26回参議院議員選挙推薦候補予定者挨拶



はまぐち誠 参議院議員

本日はスズキ労連の皆様、第50回の定期大会まことにおめでとうございます。自動車産業が発展していくために、働く皆さんの声を政治の世界に届けていけるように、次の夏の戦いなんとしても勝ち抜いて参りたいと考えております。みなさんにはこれからご負担をおかけする活動をお願いすると思いますが、みなさんと心ひとつに、何が何でも結果をだしていきたいと思っています。引き続きのスズキ労連の皆様のご支援を賜り、私もその先頭に立って全身全霊で頑張ってまいります！



YouTubeチャンネル

『みんなのまどぐち はまぐち誠』はこちら！⇒



## 退任役員表彰

今回の大会にて退任される役員の方々に対し、スズキ労連の発展にご尽力いただき、心より感謝の意を表します。退任役員を代表し、昇前副会長の表彰を大会にて行いました。

### 〈永年功勞表彰〉(2名)

氏名: 昇 宏樹 (出身単組:スズキ販売労働組合)

役員期間: 43期~49期(2014.9~2021.9)

役職: 中央執行委員2年、副会長5年(計7年)

氏名: 細山 清貴 (出身単組:スズキ新潟販売労働組合)

役員期間: 45期~49期(2016.9~2021.9)

役職: 中央執行委員5年



退任役員代表で武藤会長(左)から、表彰を受ける昇前副会長(右)

### 〈功勞表彰〉(6名)

氏名: 浅野 秀和 (出身単組:スズキ労働組合)

役員期間: 46期~49期(2017.9~2021.9)

役職: 中央執行委員2年、副会長2年(計4年)

氏名: 神谷 翔太 (出身単組:スズキ販売労働組合)

役員期間: 46期~49期(2017.9~2021.9)

役職: 副事務局長4年

氏名: 川島 孝臣 (出身単組:スズキ納整労働組合)

役員期間: 48期~49期(2019.9~2021.9)

役職: 中央執行委員2年

氏名: 村松 直樹 (出身単組:スズキ輸送梱包労働組合)

役員期間: 48期~49期(2019.9~2021.9)

役職: 副事務局長2年

氏名: 生熊 洋之 (出身単組:スズキ労働組合)

役員期間: 48期~49期(2019.9~2021.9)

役職: 中央執行委員2年

氏名: 梅田 幸生 (出身単組:小楠金属・熱処理労働組合)

役員期間: 46期~49期(2017.9~2021.9)

役職: 会計監査4年

# スズキ労連 第50・51期 役員一覧

| 役職          | 氏名           | 出身労組        |
|-------------|--------------|-------------|
| 会長（非専従）     | 武藤 憲司        | スズキ労組       |
| 副会長（専従）     | 松浦 信司        | スズキ労組       |
| 副会長（非専従）    | 山本 満         | スズキ部品製造労組   |
|             | 嶋 将吾         | ベルソニカ労組     |
|             | 野呂 隆史（新）     | スズキ販売労組     |
|             | 渡部 豪（新）      | スズキ労組       |
| 事務局長（専従）    | 金子 孝枝（新）     | スズキ労組       |
| 副事務局長（専従）   | 鈴木 啓太（新）     | ベルソニカ労組     |
|             | 鈴木 将人（新）     | スズキ販売労組     |
|             | 中野 雄一        | スズキ労組       |
| 中央執行委員（非専従） | 中尾 真介        | 平岡ボデー労組     |
|             | 伊藤 真将        | スズキ輸送梱包労組   |
|             | 嶋田 満         | スズキ部品秋田労組   |
|             | 中島 大輔        | スニック労組      |
|             | 工藤 健一        | 小楠金属・熱処理労組  |
|             | 沼田 一幸        | スズキ部品富山労組   |
|             | 佐藤 統（新）      | スズキ新潟販売労組   |
|             | 舟橋 佑治        | 岐阜スズキ労組     |
|             | 山口 健         | スズキ販売労組     |
|             | 梅崎 真実        | スズキ販売労組     |
|             | 松田 俊一（新）     | スズキ販売労組     |
|             | 中尾 修平（新）     | スズキ納整労組     |
|             | 杉本 貴俊        | スズキファイナンス労組 |
|             | 笠原 裕次郎       | スズキ労組       |
|             | 白井 晴行（新）     | スズキ労組       |
|             | 中山 雅章（新）     | スズキ労組       |
|             | 飯尾 能将        | スズキ労組       |
|             | 宮 香緒里（新）     | スズキ労組       |
|             | 上部組織派遣役員（専従） | 春田 雄一       |
| 江川 佳子       |              | スズキ労組       |
| 池富 彰        |              | スズキ労組       |
| 佐々木 勇人      |              | スズキ労組       |
| 特別執行委員（非専従） | 梅崎 優子（新）     | スズキ輸送梱包労組   |
|             | 嶋津 友加里（新）    | スズキ販売労組     |
| 会計監査人（非専従）  | 中川 慎也        | スズキ納整労組     |
|             | 梶谷 成美（新）     | スズキファイナンス労組 |

どんなことでもOK!  
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連  
労働相談  
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…  
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073  
\*月～金 9:00～18:00  
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20  
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838  
e-mail : masatos@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇  
<http://saw.gogo.tc/>  
\*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙  
共通パスワード… saw2007

## 【編集後記】

10月に入り、朝晩は涼しくなり、今朝空を見上げたらきれいな鱗雲がありました。思わず見とれてしまいました。すっかり秋らしくなってきましたね。秋と言えば「食欲の秋」。秋刀魚、松茸、ぶどう…。コロナ禍でお出掛けできないので、ふるさと納税を活用して美味しいものを取り寄せていっぱい食べようと思います。 スズびよん